

化学療法 (Weekly-TJ) を受けられる

様へ

パスコード: 08001 世代: 0

主治医:

受け持ち看護師

項目	入院時 (初回)	化学療法中	退院
達成目標	化学療法について理解できる 検査データがクリアしている 十分に睡眠・栄養をとることができる	不安なく治療を受けられる 化学療法の苦痛を伝えられる 循環動態に異常なく治療が終了する	退院基準 感染防止行動をとることができる 十分に睡眠、栄養をとることができる
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ	ふだん内服している薬を確認します 	内診があります 化学療法 (点滴治療) をします 点滴 (30分) デカドロン (過敏症、むかつきを抑えます) 注射 ゼンタック (過敏症を抑えます) 内服 レスタミンコーワ (5錠) (過敏症を抑えます) 点滴 (30分) グラニセトロン (むかつきを抑えます) 抗癌剤 (パクリタキセル) (1時間) 抗癌剤 (カルボプラチン) (1時間) 症状に応じて、内服薬や坐薬、点滴があります ナウゼリン坐薬 (吐き気のあるとき) プリンペラン (食欲がおちたとき) アモバン (眠れないとき) プルゼニド (便秘のとき) 薬の変更がある場合があります 	体の状態で退院が決定します 内服薬が開始になります ・カイトリル錠 (7日分) (吐き気止め) 
検査	外来で採血があります 		
活動・安静度	指示がなければ院内自由です	点滴治療中はトイレ以外はベッドで安静にしてください	
食事	普通食です 指示があれば治療食です	吐き気が強く食事が食べられない時、粥食への変更もできます	
清潔	入浴 / シャワー浴		
排泄	トイレ		
患者様及び御家族への説明 服薬指導	入院生活についての説明があります 化学療法についての説明があります ・化学療法のスケジュールについて ・副作用について	治療中は点滴が漏れていないか、指示通りの速さで進んでいるか、体温、脈拍、血圧、副作用症状の観察を定期的に行います 点滴刺入部の痛み、違和感、吐き気、嘔吐、倦怠感、発熱、かゆみ、皮膚の赤み (アレルギー反応) など異常を感じたときはすぐにナースコールでお知らせ下さい	退院後の生活について説明があります 次回受診の説明があります このような症状が出たときは外来を受診してください 38 以上の発熱 身の回りのことができない 嘔吐が続く 口内炎がひどい 1日5回以上の下痢 風邪などをひかないように気をつけて下さい ・よく手洗い・うがいをして、人混みは避けて下さい ・部屋の外ではマスクを着用して下さい 血小板減少時は、出血に注意して下さい ・やわらかい歯ブラシを使う、転倒や打ち身に注意するなどして下さい

* この予定表は病状により治療日が変更することがあります

* わからない点や質問があれば医師・看護師にお尋ね下さい

化学療法 () を受けられる 様へ

パスコード：08001 世代：0

月日 項目	入院時（2回目以降）	化学療法中	退院
達成目標	化学療法について理解できる 検査データがクリアしている 十分に睡眠・栄養をとることができる	不安なく治療が受けられる 化学療法の苦痛を伝えられる 循環動態に異常なく治療が終了する	退院基準 感染防止行動をとることができる 十分に睡眠、栄養をとることができる
治療くすり処置	ふだん内服している薬を確認します 	化学療法（点滴治療）をします 点滴開始時、または点滴治療中に内服薬を飲むことがあります 吐き気がある、食欲がない、便秘がある、眠れないときは症状に応じて、点滴や内服薬、坐薬を使用することがあります 	身体の状態での退院が決定します <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #fff9c4;"> <p>このような症状が出たときは受診してください</p> <p>38度以上の発熱 嘔吐が続き食事ができない 口内炎がひどい</p> <p>その他の日常生活について感染予防のため手洗いうがいを徹底してください 出血が止まりにくくなるため転倒など注意してください</p> </div>
検査	外来で採血があります		
活動安静度	指示がなければ院内自由です	点滴治療中はトイレ以外はベッドで安静にしてください	
食事	普通食です (食事内容を変更することができます)	吐き気が強く食事が食べられない時、特別食への変更もできます	
清潔			
排泄	制限無し		
患者様及び御家族への説明	入院生活についての説明があります 化学療法についての説明があります ・化学療法のスケジュールについて ・副作用について	治療中は点滴が漏れていないか、指示通りの速さで進んでいるか、体温、脈拍、血圧、副作用症状の観察を定期的に行います 点滴刺入部の痛み、違和感、吐き気、嘔吐、倦怠感、発熱、かゆみ、皮膚の赤み（アレルギー反応）など異常を感じたときはすぐにナースコールでお知らせ下さい	退院後の生活について説明があります 

* この予定表は病状により治療日が変更することがあります * わからない点や質問があれば医師・看護師にお尋ね下さい

2013年11月作成